

(別紙)

6 主な事業に関する調べ

事業名		会計管理事務費			
施策の実施状況、成果・進捗状況・問題点等					
(単位：千円)					
当初予算額	補正等予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
127, 224	0	127, 224	115, 936	0	11, 288
1 事業の目的・概要					
会計事務のミスが散見される実態を踏まえた上で、会計事務の適性化を図るための指導・支援を行う。また、現行の会計制度や事務手続を精査し、必要性や実態に合わせて規定や事務処理の見直し等を行うことにより、会計事務の効率化、県民の利便性向上を図る。					
2 主な事業の実施状況					
(1) 会計事務の適正化・効率化					
ア 会計実地検査					
会計事務処理が適正に行われているかを実地で検査し、誤り等について指導を行った。また、当該検査は、令和元年度から業務適正化の取組に位置付けられており、併せて業務適正化における未然防止策の実施状況を確認した。					
・知事部局等…84 機関（令和6年7月～令和7年2月）					
・教育委員会事務局…14 機関（令和6年12月～令和7年1月）					
イ 会計指導・支援					
●会計事務の適正化を図るため、会計事務担当者等を対象とした研修を対面又は VOD 視聴により実施した。					
研修名		研修の内容、対象者等		受講者数 (視聴回数)	
新規会計年度任用職員 会計基礎研修		会計（歳入、歳出、物品）の基本ルールを解説 対象者：新任の会計年度任用職員		498 回	
会計実務研修		会計処理を行う上での基礎知識及び事務処理の流れの知識を 習得する。 対象者：会計事務担当者		684 回	
財務会計システム操作 方法研修		財務会計システムの基本的な機能と操作方法等を解説 対象者：新規採用職員等財務会計システムを初めて使用する 職員		433 回	
国費事務担当者研修		国費事務に必要な基礎的知識を習得し、理解を深める。 対象者：国費事務担当者		51 回	
会計リテラシー研修 【R6年度新規実施】		グループ演習や模擬実演を体験し会計事務に係る基本的な知 識や実践力・応用力を習得し、職員のスキルアップを図る。 対象者：初任者及び会計実務のスキルアップを目指す職員		170 名	
会計事務マネジメント 力向上研修 【R6年度新規実施】		具体的な実例を元に注意すべき点や未然防止のための確認事 項等について理解を深める。 対象者：不適切な会計事務を行っていた所属の総括補佐等		67 名	
●会計事務 Q & A データベースや電話により、会計事務に関する相談・質問に随時対応した。					
データベースによる相談・回答件数：420 件					
●誤りや問い合わせの多い会計処理について、会計事務ナビ DB で周知した。					

(2) 歳計現金の適正な管理

財務会計システムに登録された収入支出計画の活用などにより資金計画の精度を高め、適時の預託及び適正な管理を行った。

(3) 基金の適正な管理

基金所管課と連携・調整しながら、銀行預金又は債券により、適正な管理及び運用に努めた。

3 事業の成果（改善状況）・課題等

(1) 事業の成果（改善状況）

ア 会計事務の適正化・効率化

●会計制度の見直し

一部の所属で出納員口座への収納金の払込手続が遅延していたことから、出納員管理口座のあり方について検討を行った結果、遅延が生じやすい出納員口座への払込頻度が低い歳入については、会計管理部の出納員管理口座に集約することとし、収納金の払込手続の遅延防止を図った。併せて出納員管理口座を利用している所属に対し「とっとり電子申請サービス」による電子申請・収納を促すことにより、県民の利便性向上を図った。

●会計事務のDX化

① 電子決裁システムの改修

検査調書の作成が不要なものに係る検査について、電子決裁上で検査結果（検査員の職名及び氏名、検査日）を登録できる機能を追加し、検査員による検査済表示の漏れを防止するとともに記載の手間を省略化した。また、電子ファイルで送付された請求書等について、受付日の分かる書類を添付することをもって印刷した請求書への受付印の押印に代えることができるよう、貼付欄を追加した。（令和7年3月21日から運用）

② 会計事務ナビデータベースの構築

使用者の操作性を高め、必要とする情報を検索しやすくするため、掲載情報を整理し、わかりやすい画面表示とした。

イ 歳計現金の適正な管理

必要な現金を確保しつつ、安全性及び流動性に留意し運用した。マイナス金利の解除の影響もあり、1,266万円（R5年度：84万円）の運用益を確保した。

区分	令和5年度	令和6年度	増減
1日平均残高(A)	496億円	365億円	△131億円
同 預託残高(B)	93億円	53億円	△40億円
同 預託比率(B/A)	18.8%	14.5%	△4.3%
利息収入(C)	84万円	1,266万円	1,182万円
平均利率(C/A)	0.002%	0.035%	0.033%

※ 運用利息収入は、当該年度（4月1日から3月31日まで）に収納された利息の合計

ウ 基金の適正な管理

基金の運用により、13,827万円の運用益を確保した。

区分	預金			債券		
	令和5年度	令和6年度	増減	令和5年度	令和6年度	増減
1日平均残高(A)	634億円	675億円	41億円	73億円	108億円	35億円
利息収入(B)	183万円	4,845万円	4,662万円	4,175万円	9,022万円	4,847万円
平均利率(B/A)	0.003%	0.072%	-	0.572%	0.835%	-

※ 運用利息収入は、当該年度（４月１日から３月３１日まで）に収納された利息の合計
 ＜令和６年度の債券購入実績＞

名称	取得日	満期日	額面(円)	利回り
第 332 回日本高速道路債務返済機構債	R6.6.17	R26.6.17	300,000,000	1.792%
20 年第 112 回地方公共団体金融機構債	R6.6.19	R26.6.28	200,000,000	1.859%
第 195 回都市再生債	R6.6.19	R16.6.20	200,000,000	1.043%
第 196 回都市再生債	R6.6.19	R26.6.20	100,000,000	1.792%
千葉市令和6年度第3回公募公債	R6.6.20	R26.6.20	100,000,000	1.846%
兵庫県第 46 回 20 年公募公債	R6.6.20	R26.6.20	100,000,000	1.846%
第 70 回福祉医療機構債	R6.6.20	R16.6.20	400,000,000	1.043%
北海道令和6年度第3回公募公債	R6.6.28	R16.6.28	100,000,000	1.038%
群馬県公募公債第2回	R6.7.17	R16.7.14	100,000,000	1.130%
第 182 回地方公共団体金融機構債	R6.7.19	R16.7.28	100,000,000	1.160%
神奈川県第 53 回 20 年公募公債	R6.7.24	R26.6.20	300,000,000	1.921%
福井県令和6年度第4回公募公債	R6.7.24	R26.7.22	200,000,000	1.926%
宮城県公募公債第2回1号	R6.8.21	R11.8.21	300,000,000	0.481%
神戸市令和6年度第5回公募公債	R6.8.21	R11.8.21	300,000,000	0.487%
千葉県第 35 回 20 年公募公債	R6.10.15	R26.10.14	300,000,000	1.727%
20 年第 115 回地方公共団体金融機構債	R6.10.22	R26.10.28	400,000,000	1.804%

（２）課題

会計事務全般について不適切な事務が依然として見受けられるため、引き続き、研修や会計
 実地検査等においてきめ細かな指導・支援を行うことが必要である。